

平成26年2月1日発行

# 鯖街道 熊川宿

若狭熊川宿まちづくり特別委員会  
福井県三方上中郡若狭町熊川  
TEL/FAX (0770) 62-0330  
熊川宿ホームページ <http://kumagawa-juku.com>



## 第31回 地域づくり団体全国研修交流会 福井大会 第5分科会

とき：平成25年11月16日(土)・17日(日) ところ：小浜西組伝建地区・若狭町熊川宿

全国各地で地域づくり活動に携わる方々が集い、先進地事例の研修や情報交換を行うおうと、全国から24名が来られました。

第5分科会では3月から両市町合同で実行委員会を設立し、準備を進めてきました。当日は両日とも天候に恵まれ、清々しい秋の町並みを見学していただきました。

初日は、小浜西組や三丁町の町並み見学、事例発表、意見交換会が行われました。夕食を交えた交流会では放生会(ほうしんかい)の祭り囃子が披露され大いに盛り上がりました。

二日目は、語り部の案内で熊川宿の町並みを見学しながら、随所で活動団体の取組みを紹介しました。熊川いっぽく時代村、虫の育成、葛の振興、まちづくり委員会や自主防災会の取組みを研修していただき、休憩時にはてっせん踊りや熊川音頭の伝統芸能を鑑賞していただきました。

昼食には地元の食材を活かした熊川宿弁当でおもてなしをして、最後に全員で記念撮影をして解散しました。

ここに住みながら歴史的な町並みを守り、地域ぐるみで活性化を目指している熊川宿の取組みを、参加者はそれぞれの地域で活動の参考にしようとおもしろく話を聞いていただいているようでした。

### 目次

- 地域づくり団体全国研修交流会 1
- 伝建協全国大会・寄稿文…………… 2
- 熊川いっぽく時代村・お知らせ…………… 3
- 活動報告・話題…………… 4

## 第36回 全国伝統的建造物群保存地区協議会 総会・研修会

平成26年 5月22日(木) 23日(金) 24日(土)  
若狭町・熊川宿で開催

総会・研修会：若狭町歴史文化館、パレオ若狭 他  
現地視察：熊川宿伝建地区 情報交換会：レピア、熊川小学校体育館

### 参加者募集は三月下旬から

今年で36回目を迎える伝建協総会・研修会は毎年1回、持ち回りで開催され、今年は熊川宿を中心として若狭町内で開催されます。

今回行われる内容は、住民と行政が一緒になり、重伝建地区などの視察や事例発表、記念講演会、情報交換会など様々なプ

ログラム  
を行います。

なかで  
も熊川宿  
では23日  
(2日目)  
に町並み  
やまちづ

くりの取り組みなどについて視察が行われ、夜には熊川小学校体育館での情報交換会を計画しています。

約300名の参加が見込まれ、全国のお客様が町並みをご覧になれることから、熊川宿の魅力

を全国に発信するまたとない大会です。また同時に、皆様の協力があってこそ成功につながります。一丸となり、全国の重伝建地区仲間であるお客様に對し、熊川宿、そして若狭町らしいおもてなしをいたしましょう。

「伝建協」とは  
国の伝統的建造物群保存地区に所属する地区からなる協議会、

歴史的町並みの保存に関する講演会や情報共有などを行っており、現在84市町村(104地区)が加盟している。

お問合せ：若狭町歴史文化課  
TEL 077-016-1121  
※詳細はホームページで順次ご案内いたします。



前回(薩摩川内市)大会の重伝建地区視察

### 熊川宿での開催にあたって

若狭町 教育長 玉井喜廣  
伝建協全国大会実行委員長

新年明けましておめでとうございませう。ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年5月に伝建協全国大会に参加するため、鹿児島県の薩摩川内へ熊川の皆さんと行く機会を得ました。この総会で次期開催地の議案が提案され、福井県若狭町「熊川宿」が満場一致で承認されました。

薩摩川内市は9市町村が合併した人口10万人の都市です。若狭町は人口1万6千人、小さな町での開催が決定し大変な取り組みのスタートです。

でも一緒に参加をした熊川の人たちは、その瞬間から「道は通行止めにし床机を置かなあかん」二舗装は早く直さなあかん」と早速迎える準備話を始められ、一年先を夢見て語っておられました。

熊川宿が重伝建地区に選定された平成8年から18年の歳月が経過しようとしています。地道風の舗装、前川の改修、電線の地中化や電柱の移転、番所の整備、そして100棟を越す町並みの改修など見違

えるようになりました。そしていっばく

時代村、陶の灯り展、蜜観賞会、わんぱく

駅伝の開催、熊川くず、コンニャクの継承など本当にふるさと熊川を愛される方がかりです。

選定以来、何より変わったのが熊川の皆さんです。歳はとりましたが気持ちには明るく前向きに、自信を持ち積極的になられ人々の心の繋がりを強め、楽しい元気な熊川になりました。

そんな熊川で今年5月22日から24日の3日間、全国の皆さんをお迎えし伝建協全国大会が開催されます。小さな町での開催で大きな苦勞があることと思います。熊川はもちろん若狭町全体で取り組み手づくりでお迎えし、おもてなしをしたいと思えます。

熊川の皆様にはお忙しい中大変なお世話になることと思います。みんなの力を合わせ来られる人にとりましてはもと地元の皆さんにとっても思い出に残る全国大会になりますよう取り組んで参りたいと思えます。

そして、この全国大会を契機に熊川宿がなお一層楽しく訪れてみたい熊川宿になりますよう願っています。



前回(薩摩川内市)大会の情報交換会で熊川宿をPR

# 熊川 いっぶく 時代村

と き：平成25年

## 10月6日

と ころ：鯖街道 熊川宿

(福井県三方上中郡若狭町熊川)

主催：熊川区・熊川いっぶく時代村実行委員会

共催：若狭町

後援：NHK福井放送局・(株)福井新聞社・

FBC福井放送・福井テレビ(株)・

FM福井・チャンネルO・MMAネット

司会：曾我野家 福福

写真で報告 熊川いっぶく時代村・お知らせ

天候にも恵まれ、この賑わい。バザー出店も多く、秋味を求めて歩かれた方も多かったようです。



毎年絶大な人気！  
プリキの金魚レース



新  
ニジマス  
つかみ取り&  
串焼き体験  
晴天に恵まれ大盛況！  
自分で取ったお魚は  
おいしさも格別。



新  
ゆるキャラと山車をひこう  
近隣市町から13体のゆるキャラが大集合。  
ステージイベントも盛り上がりました。



人力車も超人気。  
岡崎屋さんは  
MCでも大活躍！

新 お猿の人力車・猿回し

今年も長蛇の列、江戸飴細工



新 三味線体験



新 射的&昔遊び体験



竹馬や水鉄砲を楽しむ  
親子が見られました。

い  
と  
考  
え  
て  
い  
ま  
す。

今  
回、主  
屋  
1棟、土  
蔵  
3棟の建  
物、土  
地が指  
定され、  
加えて  
建物に  
関わる  
史料と  
して、文  
化7年  
(二八  
〇)の「  
普請材  
木入帳  
」や明  
治2年  
(二八  
六)の  
家相  
図が付  
属指  
定され  
ること  
になり  
ていま  
す。

今  
後、ま  
ちづく  
り委員  
会でも  
所有者  
の荻野  
恭英さ  
んや町  
ととも  
に修理  
や公開  
活用につ  
いて検  
討を進  
め、熊  
川宿の  
魅力の  
発信に  
取り組  
んでい  
きたい  
と思っ  
ていま  
す。

荻  
野家  
住宅  
は、熊  
川宿  
にお  
いて  
建築  
年代  
が文  
化8  
年(二  
八一  
)と最  
も古  
く、  
問屋  
の形  
態を  
残す  
極め  
て貴  
重な  
民家  
とし  
て平  
成23  
年に  
福井  
県指  
定文  
化財  
に指  
定さ  
れて  
いま  
し  
たが、  
この  
たび  
国の  
重要  
文化  
財に  
指  
定さ  
れる  
こと  
にな  
りま  
した。

お  
ぎの  
け  
荻  
野  
家  
住  
宅  
(倉  
見  
屋)  
が  
国  
の  
重  
要  
文  
化  
財  
に





8/3

## 河内川ダム転流工事見学

(熊川区ダム対策特別委員会と共催)



7年後の完成を目指して工事が進められている河内川ダムの転流工事が完成し、見学会が行われました。転流溝とはダム本体工事にかかる際、本流の水を一旦逃がす仮排水路で、参加者らはヘルメット姿に懐中電灯を持ち、関係者の説明を聞きながら構内を歩きました。

8/13  
15

## 街かど陶の灯り展 H25

(熊川宿おもてなしの会と共催)



熊川宿の夏の夜をそぞろ歩いてみませんか！とお盆の三夜、陶器の器にろうそくやLEDの灯りを灯し、中ノ町・上ノ町の街道に並べました。今年で3年目を迎え、春から制作の機会を設けて、

小学生や住民の作品も増え、当日の設置メンバーを増やしての対応となりました。三夜とも天候に恵まれ、町内外から多くの家族連れが訪れました。

8/15

## 納涼盆踊り

(熊川宿伝統芸能保存会  
熊川区・自主学級ほか)

恒例の納涼盆踊りが行われ、流行踊り、てっせん踊り、熊川音頭が踊られました。

焼そばやかき氷の屋台、千本引きやヨーヨー釣りのゲームコーナーは多くの家族連れで賑わっていました。最後はお楽しみ抽選会で盛り上がりました。

10/29

## 文化庁梅津調査官を迎えて

(若狭熊川宿まちづくり特別委員会)



文化庁の梅津章子調査官をお迎えし、伝建地区の近況や、文化庁としての修理修景の指針をお聞きしました。この文化庁調査官を囲む会は小浜西組さんと熊川宿で毎年交互に開いています。登壇は熊川宿の修理物件をご指導いただきました。

11/23

## 勤兵衛家で二胡の調べ

(熊川宿おもてなしの会)



福井を中心に活動している二胡演奏グループ「笑音」によるふくいまちかどコンサートが開かれ、唱歌など数曲が演奏されました。

またこの日は、地元熊川の尾中トヨさんとのセッションも行われ、町内外から来た多くの聴衆が耳を傾けました。

12/28

## 年末夜回り警戒

(若狭消防署上中分署  
熊川区・自主防災会ほか)

雪の降りしきる中、上ノ町と下ノ町の端から児童館を目指して、拍子木を鳴らしながら「火の用心」を呼びかけました。

熊川児童館に集結した区民らは、上中消防団の年末特別警戒出発式に参列しました。穏やかな新年を迎えるための年末恒例行事となっています。

## 話題

あす県で  
最優秀賞 受賞

(社)あすの福井県を創る協会

平成25年度元気なふるさとづくり活動賞で、熊川宿まちづくり特別委員会が最優秀賞を受賞しました。歴史的景観を活かした町並み整備、イベント企画、空き家の活用、防災の取組みが認められたものです。12月7日、福井県生活学習館において、県民のつどいが開かれ、表彰と実践発表、パネル討論が行われました。熊川宿から、河合会長、藤本会長代理、発表者の宮本哲男氏が出席しました。

## あとがき

暑くて長い夏が終わったと思ったら、9月に台風18号が襲来、熊川区内でも街道に土砂が流れ出したり、前川の取水口が詰まって水が流れなくなりました。地元企業や消防団等の作業により、早急に復旧出来ました。心より感謝しています。

10月の熊川いっぶく時代村では、前川で行うイベントの中止も考えましたが、皆様の熱意とご協力のお蔭で、天候にも恵まれ賑やかに開催することが出来ました。

11月の地域づくり大会では、小浜西組さんと一緒に、各地で活動しておられる方々と交流を図り、貴重なご意見をお聞きすることが出来ました。

今年5月に、いよいよ伝建協全国大会が熊川宿で開催されます。今、熊川では、どんな「おもてなし」をしようかと相談しています。皆様には尚一層のご協力の程お願い申し上げます。3月下旬から参加者募集も始まります。多くの方に熊川宿の魅力を知っていただきたいと思っております。(編集委員)

※本誌は4ページ構成で編集しました。